

ボーダフォンがIoTの分野で中国移動通信（チャイナ・モバイル）と業務提携

モノのインターネット（IoT）の分野におけるグローバル二大企業である、ボーダフォンと中国移動通信（チャイナ・モバイル）は、両社のサービスをお互いに再販する形態では初となる業務提携を行いました。

両社は今回の新契約の下では、新規のIoTプロジェクトのビジネス機会に関する情報を共有します。ボーダフォンのお客様は、中国移動通信が提供するIoT SIMを中国で導入することが可能となり、逆に、中国国外でIoTを利用したいと考える中国移動通信のお客様は、ボーダフォンのグローバルIoT SIMとそのIoT通信管理プラットフォームを利用することができます。

導入の準備から、SIMの流通、さらに請求処理やサポートに至るまで、運用モデルに関する全て事項をボーダフォンが管理します。中国進出を検討しているIoTのお客様に対してボーダフォンは一本化された窓口として効果的に機能することになります。

今後中国移動通信は、中国国外へ事業を拡大したいと考える企業に対するIoTのビジネス機会について、ボーダフォンと共に検討を進めていくことになります。

ボーダフォンのIoT事業部門担当グローバルディレクターであるStefano Gastautは、次のように述べています。「今回の取り組みは、IoTのグローバルな拡大において重要な一歩となります。中国はIoT導入における先駆者的存在であり、IoTイネーブルなサービスにおける世界最大の市場でもあります。この度の中国移動通信との契約により、ボーダフォンのお客様が既存の中国市場に進出できる道を提供し、また中国移動通信のお客様を国外市場へ橋渡しできるようになります」

中国移動通信インターナショナルのモバイルビジネス責任者であるDorothy Lin氏は、次のように述べています。「昨年、中国移動通信のIoT接続数は2億以上に達しましたが、2018年の目標は、さらに接続数を60%増やすというものです。ボーダフォンとの提携によって、IoTサービスが持つ最大の可能性をお客様に提供できるようになります。今回の契約により創出される両社、あるいは業界全体のビジネスチャンスに大変期待しています」

※本リリースは、Vodafone Australiaが2018年2月26日に発表したプレスリリースの抄訳です。

本発表のソースは、こちらからご覧いただけます：

<http://www.vodafone.com/business/press-release/vodafone-joins-forces-with-china-mobile-in-internet-of-things-partnership>